



LjM3a-12G

12G/3G/HD-SDI,AES/EBU,アナログオーディオ

ラウドネス計測機能付きリサージュメーター

取扱説明書

Ver 1.03







はじめにお読みください

ご使用上の注意

正しく安全にお使いいただくために、ご使用の前に必ずこの取扱説明書をお読みください。 お読みになった後は、必ず装置の近くの見やすいところに大切に保管してください。

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を 負う可能性が想定される内容を表しています。



この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能 性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を表 しています。



左の記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。 図の中に具体的な注意内容が描かれています。



左の記号は禁止の行為であることを告げるものです。 図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。



左の記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容が描かれています。

万一、製品の不具合や停電などの外的要因で、映像や音声の品質に障害を与えた場合でも、本製品の修理以外の責はご容赦願います。







■ 万一異常が発生したらそのまま使用しない 煙が出ている、変なにおいがする、異常な音がする。 このような時はすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、	$\wedge \wedge$
本製品を設置した業者またはメーカーに修理を依頼してください。	
■ お客様による修理はしない お客様による修理は危険ですので、絶対におやめください。	Δ
■ 不安定な場所に置かない ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。 落ちたり倒れたりして、けがの原因となることがあります。	$\triangle \Diamond$
■ 内部に異物を入れない 通風口などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、 落とし込んだりしないでください。 火災・感電・故障の原因となります。 万一内部に異物が入った場合は、まず本体の電源を切り、電源プラグを コンセントから抜いてください。	$\triangle \Diamond$
■ 本体フレーム等の天板等を外したり、改造をしない 内部には電圧の高い部分がありますので、触ると感電の原因となります。 機器を改造しないでください。 火災・感電の原因となります。	
■ ご使用は正しい電源電圧で 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。 火災・感電・故障の原因になります。	$\triangle \Diamond$
■ 雷が鳴り出したら電源プラグには触れない 火災・感電の原因になります。	
■ 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む ショートや発熱により、火災・感電の原因となります。	$\triangle \Diamond$
■ 電源ケーブルを傷つけない 電源ケーブルを加工しない。無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。 電源ケーブルの上に機器本体や重いものを載せない。 電源ケーブルを熱器具に近づけない。 火災・感電の原因となります。	\triangle
■ 機器の上に水や薬品等が入った容器を置かない こぼれたり、中に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。	
■ 機器の上に小さな金属物を置かない 万一内部に異物が入った場合は、まず本体の電源を切り、電源プラグを本体 から抜いてください。火災・感電・故障の原因となります。	$\triangle \Diamond$





仕様および外観は改良のため、予告無く変更することがあります。 本機を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。 海外仕様、DC入力仕様については弊社営業までお問い合わせ下さい。

RoHS





表紙1
はじめにお読みください2
目次5
1. 概要
2. 構成
3. 機能
4. ブロック図10
5. 操作説明11
5-1. 電源の投入と切断
5-2. 各部の名称11
5 – 2 – 1 . フロントパネル
5 – 2 – 2 . リアパネル
5-3. フロントパネルによる各種設定
5 – 3 – 1. ディスプレイ設定15
5 – 3 – 2 . 入力ソース設定18
5 – 3 – 3. ラウドネス設定19
5 – 3 – 4 . バーメーター1、バーメーター2 設定19
5 – 3 – 5. 針式メーター、バーメーター3 設定20
5 – 3 – 6 . リサージュメーター設定
5 – 3 – 7 . オクターブバンド設定23
5 – 3 – 8. イベントログ設定
5 – 3 – 9. アラート/ワーニング設定24
5 - 3 - 1 0. LCD 設定
5 – 3 – 1 1 . プリセット設定
5 – 3 – 1 2. ファンクションキーアサイン設定
5 – 3 – 1 3. 初期化設定26
5 – 3 – 1 4. ネットワーク情報
5 - 3 - 1 5. システム情報
5-4. ウェブブラウザーによる各種設定
5 – 4 – 1. 入力ソース設定
5 – 4 – 2. ラウドネス設定
5 – 4 – 3. バーメーター1/バーメーター2 設定31
5 – 4 – 4. 針式メーター/バーメーター3 設定32
5 – 4 – 5. リサージュメーター/オクターブバンド設定33
5 – 4 – 6. イベントログ設定
5 – 4 – 7. アラート/ワーニング設定35

RoHS



5 – 4 – 8. LCD 設定
5 – 4 – 9. プリセット設定
5 – 4 – 1 0. ファンクションキーアサイン設定
5 - 4 - 1 1. コンフィグレーション設定
5 - 4 - 1 2. チャンネルアサイン設定40
5 - 4 - 1 3. GPI 設定41
5 - 4 - 1 4. GPO 設定42
5 – 4 – 1 5. ネットワーク設定43
5 - 4 - 1 6 . システム情報
5 – 4 – 1 7. アップデート設定45
5-5. リモートコントロールユニット LjM3a-RM1の各部の名称46
5-6. リモートコントロールユニット LjM3a-RM1の各種設定47
5 – 6 – 1. ディスプレイ設定47
5 – 6 – 2 . 入力ソース設定
5 – 6 – 3. ラウドネス設定
5 – 6 – 4. バーメーター1、バーメーター2 設定49
5 – 6 – 5. 針式メーター、バーメーター3 設定49
5 – 6 – 6 . リサージュメーター設定
5 – 6 – 7 . オクターブバンド設定
5 – 6 – 8. イベントログ設定
5 – 6 – 9. アラート/ワーニング設定52
5-6-10 10 20 32 52 52
5 0 10. LED bot
5 - 6 - 1 1. プリセット設定
5 - 6 - 1 1. プリセット設定
5 - 6 - 1 1. プリセット設定
5 - 6 - 11. プリセット設定
5 6 10. 上とと 岐足 52 5 - 6 - 11. プリセット設定 53 5 - 6 - 12. ファンクションキーアサイン設定 53 5 - 6 - 13. 初期化設定 54 5 - 6 - 14. ネットワーク情報 54 5 - 6 - 15. システム情報 55
5 6 10. 上とB 岐足 52 5 - 6 11. プリセット設定 53 5 - 6 - 12. ファンクションキーアサイン設定 53 5 - 6 - 13. 初期化設定 54 5 - 6 - 14. ネットワーク情報 54 5 - 6 - 15. システム情報 55 6. 据付方法
5 - 6 - 11. プリセット設定
5 6 10. ビビ 酸定 5 - 6 - 1 1. プリセット設定
5 6 1 6 1 6 1 6 1 1 7 リセット設定
5 6 10. ビビ 酸化 5 6 - 11. プリセット設定
5 6 10. 上しち 設定 52 5 - 6 11. プリセット設定 53 5 - 6 - 12. ファンクションキーアサイン設定 53 5 - 6 - 13. 初期化設定 54 5 - 6 - 14. ネットワーク情報 54 5 - 6 - 15. システム情報 55 6. 据付方法 56 - 56 6 - 1. ブックへの取付 56 6 - 2 - 1. 電源ケーブルの接続 56 6 - 2 - 2. SDI 機器との接続 56 6 - 2 - 3. AES/EBU 機器との接続 56
5 0 10. EED BQE $5 - 6 - 11.$ ブリセット設定 53 $5 - 6 - 12.$ ファンクションキーアサイン設定 53 $5 - 6 - 13.$ 初期化設定 54 $5 - 6 - 14.$ $7 - 5 - 6 - 15.$ $5 - 7 - 10.$ $5 - 7 - 10.$ $5 - 7 - 10.$ $5 - 7 - 10.$ $5 - 7 - 10.$ $5 - 2 - 1.$ $5 - 2 - 2.$ $5 - 2 - 3.$ $5 - 2 - 4.$
5 6 10. 住と 敗と 52 $5 - 6 - 1 1.$ ブリセット設定 53 $5 - 6 - 1 2.$ ファンクションキーアサイン設定 53 $5 - 6 - 1 3.$ 初期化設定 54 $5 - 6 - 1 4.$ ネットワーク情報 54 $5 - 6 - 1 5.$ システム情報 55 $6.$ 据付方法 56 $6 - 1.$ ラックへの取付 56 $6 - 2.$ 接続 56 $6 - 2.$ 接続 56 $6 - 2.$ 技続 56 $6 - 2.$ 1. 電源ケーブルの接続 $56 6 - 2 - 2. SDI 機器との接続 6 - 2 - 3. AES/EBU 機器との接続 56 6 - 2 - 4. アナログオーディオ機器との接続 56 6 - 2 - 5. ネットワークとの接続 56 $
5 6 10. 上にと 飯足 52 5 - 6 - 1 プリセット設定 53 5 - 6 - 1 2 ファンクションキーアサイン設定 53 5 - 6 - 1 3 初期化設定 54 5 - 6 - 1 4 54 5 - 6 - 1 54 5 - 6 - 1 54 5 - 6 - 1 54 5 - 6 - 1 54 5 - 6 - 1 54 5 - 6 - 1 55 6 - 1 5 55 56 6 - 2 - 5 56 6 - 2 - 2 56 6 - 2 - 3 AES/EBU 機器との接続 56 6 - 2 <td< td=""></td<>
5 6 1 0. 200 歳足 52 5 - 6 - 1 1. ブリセット設定 53 5 - 6 - 1 2. ファンクションキーアサイン設定 53 5 - 6 - 1 3. 初期化設定 54 5 - 6 - 1 4. ネットワーク情報 54 5 - 6 - 1 5. システム情報 55 6. 据付方法 56 6 - 1 . ラックへの取付 56 6 - 2. 接続 56 6 - 2. 接続 56 6 - 2 - 1. 電源ケーブルの接続 56 6 - 2 - 2. SDI 機器との接続 56 6 - 2 - 3. AES/EBU 機器との接続 56 6 - 2 - 5. ネットワークとの接続 56 6 - 2 - 7. リモートコントロールユニット LjM3a-RM1 との接続 56
5 - 6 - 1 1. プリセット設定
5 6 10. 220 802 52 $5 - 6 - 1 1.$ プリセット設定 53 $5 - 6 - 1 2.$ ファンクションキーアサイン設定 53 $5 - 6 - 1 3.$ 初期化設定 54 $5 - 6 - 1 4.$ ネットワーク情報 54 $5 - 6 - 1 5.$ システム情報 55 $6.$ 据付方法 56 $6 - 1.5.$ システム情報 56 $6 - 1.5.$ システム情報 56 $6 - 2.5.$ 接続 56 $6 - 2.1.$ 電源ケーブルの接続 56 $6 - 2.1.$ 電源ケーブルの接続 56 $6 - 2.5.$ SDI 機器との接続 56 $6 - 2 - 3.$ AES/EBU 機器との接続 56 $6 - 2 - 5.$ ネットワークとの接続 56 $6 - 2 - 6.$ 外部制御機器 56 $6 - 2 - 7.$ リモートコントロールユニット LjM3a-RM1 との接続 56 $6 - 2 - 7.$ リモートコントロールユニット LjM3a-RM1 との接続 57 $7 - 1.$ リモート GPIO(13) 57



8.	定格および電気的特性	58
9.	外観図	59
10	. お問い合わせ	60





1. 概要

- ●LjM3a-12Gは12G/3G-SDIエンベデッドオーディオ信号32ch、HD-SDIエンベデッドオーディオ信号16ch、AES/EBU4系統8ch、アナ ログオーディオ信号2chに対応したラウドネス計測機能付きリサージュメーターです。
- ●7型16:9 ワイド画面のLCDを搭載し、リサージュメーター、位相計のほか バーグラフ、針式VUメーター、ラウドネス値、トゥルーピーク、サラ ウンドメーター、イベントログ、ピクチャー表示します。
- ●欧州 RoHS 指令に適合しております。

2. 構成

LjM3a-12Gは本体と付属品で構成されています。

下記の表の通り揃っていることを確認してください。

品名	型名	数量	備考
ラウドネス計測機能付きリサージュメーター	LjM3a-12G	1	本体
スタンド		1	取付済
スタンド固定ネジ		2	取付済
AC アダプター		1	
電源ケーブル		1	
取扱説明書		1	本書
検査合格証		1	

3. 機能

・1系統のSDI,4系統のAES/EBU,ステレオ1系統のアナログ入力を備え、メニューで選択します。

・各系統は、12G/3G-SDI(32ch),HD-SDI(16ch),AES/EBU(8ch),アナログオーディオ(2ch)の各入力信号に対応します。

・12G-SDI入力時は、SUB1,SUB2,SUB3,SUB4の32ch又は、SUB1の16ch+SUB2の16ch又は,SUB3の16ch+SUB4の16chか ら選択することができます。

・バランスアナログオーディオ信号2chは直接XLRプラグで入力できます。

・以下の11の画面をフル画面、またはマルチ画面(4面、3面、2面)で表示できます。マルチ画面表示では、各々の画面の配置を任意に設 定できます。ただし、リサージュメーターはマルチ画面で、ノーマル/ワイド画面を同時に表示することはできません。

ロングターム	モーメンタリー、ショートターム	ロングターム、モーメンタリー、ショートターム
トゥルーピーク	バーグラフ1/2/3(ノーマル/ワイド)	針式VUメーター(ノーマル/ワイド)
ピクチャー	リサージュメーター(ノーマル/ワイド)	イベントログ
オクターブバンドアナラィ	′ザー(ノーマル/ワイド)	サラウンドメーター(ノーマル/ワイド)

・バーグラフ、針式VUメーター、リサージュメーター、サラウンドメーター、オクターブバンドアナライザーには、縦横2画面分のワイド画面を表示が可能です。





・フロントパネルのスイッチ操作や外部制御にて、ラウドネス計測のStart/Stop/Pause/Reset、各種音声モードの設定が可能です。

・10通りのプリセットを保存でき、設定できる全ての項目を保存します。

・GPIによるプリセットの切替が可能です。GPIは設定により音声モード切替、プリセット切替、ラウドネス・スタート/ストップ/リセットができます。

・通常状態で、フロントのF1~F5キーをプリセットの読み出しに割り当てることができます。

・リサージュメーターでは、任意の2チャンネルを選択表示でき、ゲインを切り替えることができます。(-20~50dB,5dB刻み)

・針式VUメーターでは、任意の2チャンネルを選択表示することができます。また、表示レンジの切り替えが可能です(-60~+20dB、-40~ +10dB、または-20~+3dB)。

・バーグラフは、53セグメント表示で、16チャンネル(1-16/17-32ch)、8チャンネル(1-8/9-16ch)、4チャンネル(1-4/5-8ch)、2チャンネル (1-2/3-4ch)が選択可能です。また、リアルタイムのレベル表示に加えて、ピークホールド(∞、5.0秒、1.5秒、なし)も同時に表示することがで

きます。

・オクターブバンドアナライザー表示では、任意の2 チャンネルを選択表示でき、ピークホールド(∞、5.0秒、1.5秒、なし)も同時に表示することができます。

・デジタル入力の基準レベルは-18dBFS/-20dBFSを切り替えることができます。

・アナログ入力の基準レベルは0dBm/+4dBmを切り替えることができます。





4.ブロック図







5. 操作説明

5-1. 電源の投入と切断

電源スイッチ(1)はフロントパネルに配置されています。リアパネルの DC 電源入力コネクター(15)に AC アダプターを接続すると電源が入り、 LCD 画面が表示されます。電源スイッチ(1)を長押し(4 秒)すると電源が切れます。AC アダプターが接続されている状態では、電源スイッ チ(1)を押すことにより、電源が入ります。

- 5-2.各部の名称
- 5 2 1. フロントパネル







(1) 電源スイッチ

POWER

電源の投入と切断を行います。フロントパネルの電源スイッチ(1)が緑点灯しているときは、本体の電源が入っている状態です。

(2) LCD

ラウドネス計測値、バーメーター等を表示します。モニター画面は下図のように構成されています。



メニュースイッチ(7)を押すことにより、下図のようにメニューがオーバーレイ表示されます。







メニューが表示されている状態でメニュー選択スイッチ(3)を回すと、メニューの種類が変更され、ファンクションスイッチ(8)を押すと対応す るメニューがポップアップメニューとして表示され、現在選択されているパラメーターがハイライト表示されます。



ポップアップメニュー

ポップアップメニューが表示されている状態で、メニュー選択スイッチ(3)を回すと、ポップアップメニュー内ハイライト表示が遷移し、メニュー 選択スイッチ(3)を押すことにより、パラメーターを選択します。ポップアップメニューに対応するファンクションスイッチを押してもパラメーター 選択できます。

(3) メニュー選択スイッチ

SEL

メニューが表示されている状態で、各種メニューの選択を行うためのスイッチです。

(4) ラウドネス計測スタート/ストップスイッチ START/STOP

ラウドネス計測のスタート、及びストップを行うスイッチです。

(5) ラウドネス計測ポーズスイッチ

ラウドネス計測中に計測を一時中断するためのスイッチです。

(6) ラウドネス計測リセットスイッチ RESET

ラウドネス計測をリセットするためのスイッチです。

(7) メニュースイッチ

MENU

PAUSE

メニュースイッチを押すと、LCDモニター下にメニューがオーバーレイ表示されます。再度メニュースイッチを押すことにより、オーバーレイされ たメニューが消えます。

(8) ファンクションスイッチ

F1~F5 メニュースイッチ(7)を押すと、各ファンクションスイッチの上に対応するメニューが表示されます。ファンクションスイッチを押すことにより、詳

LjM3a-12G

93-10133-04





細メニューが表示されます。再度ファンクションスイッチを押すと、元の状態に戻ります。

5 – 2 – 2.リアパネル



オーディオ信号がエンベデッドされた SDI 信号を入力するコネクターです。

(10)AES/EBU 入力コネクター AES/EBU IN

AES/EBU に準拠したデジタルオーディオ信号を入力するコネクターです。4 系統を接続することができます。

(11)アナログオーディオ入力コネクター ANALOG IN アナログオーディオ信号を入力するコネクターです。

(12)イーサネットコネクター

Ethernet

ネットワークに接続するためのコネクターです。ネットワークに接続することにより、ウェブブラウザを用いた各種詳細パラメーターの設定を行うことができます。

(13)リモート GPIO コネクター REMOTE GPIO

入出力 各10種類のGPIOを接続するコネクターです。メニューにより、パルス、レベル制御を切り替えることができます。

(14)リモート RS422 コネクター REMOTE RS422 RS422 によるリモート制御を行うためのコネクターです。オプションのリモートコントロールユニット LjM3a-RM1 を接続します。





(15)DC 電源入力コネクター

DC IN +12V

付属品のAC アダプターを接続するコネクターです。

5-3. フロントパネルによる各種設定

5-3-1. ディスプレイ設定

LCD モニター画面に表示する機能を設定します。

Display	Top Left 25.7	Top Right	Bottom Left ⁶⁰	Bottom Right	Mode I	
Integrated	LEAR1 Short LKFS	Oct! S	Loudness(all)	Surround	Multi	

ディスプレイ設定メニュー

TopLeft には、マルチ画面表示選択時の左上に表示する機能を選択します。TopRight には、マルチ画面表示選択時の右上に表示する機能を選択します。BottomLeft には、マルチ画面表示選択時の左下に表示する機能を選択します。BottomRight には、マルチ画面表示選択時の右下に表示する機能を選択します。Mode には、TopLeft から BottomRight で選択した機能の全画面表示か、マルチ画面表示かを選択します。

TopLeft から BottomRight のポップアップメニューで選択できるパラメーターは、ロングタームラウドネス値 (Loudness(L))、モーメンタリー、ショートタームラウドネス値(Loudness(M/S))、ロングターム、モー メンタリー、ショートタームラウドネス値(Loudness(all))、トゥルーピーク値(TruePeak)、バーメーター1 表示(BAR1)、バーメーター2 表示(BAR2)、針式メーター表示(VU)、リサージュメーター表示 (LjM)、オクターブバンド表示(Oct.)、イベントログ表示(EventLog)、ピクチャー表示(Picture)、サ ラウンドメーター表示(Surround)、バーメーター1 ワイド表示(BAR1(W))、バーメーター2 ワイド表 示(BAR2(W))、バーメーター3 ワイド表示(BAR3(W))、針式メーターワイド表示(VU(W))、リ サージュメーターワイド表示(LjM(W))、オクターブバンドワイド表示(Oct(W).)、サラウンドメーターワイド 表示(Surround(W))です。リサージュメーター表示(LjM)、リサージュメーターワイド表示(LjM(W)) 表示は、4 分割画面中 1 画面しか選択できません。



TopLeft から BottomRight の ポップアップメニュー

モードのポップアップメニューで選択できるパラメーターは、TopLeft で選択した機能の全画面表示(TopLeft)、 TopRight で選択した機能の全画面表示(TopRight)、BottomLeft で選択した機能の全画面表示 (BottomLeft)、BottomRight で選択した機能の全画面表示(BottomRight)、4 画面マルチ画面表 示 (Multi) となります。



モードポップアップメニュー





各機能の表示内容は、以下の通りとなります。

サラウンドメーターの表示については、5 軸の中心が-70dB、軸の最大が 20dB です。











SDI/1080i	59 Audio:5.1+S		Manual	ANC / 00:12:34:10
				2/3
No.	Time	Event Log		
0011	00:00:12:24	Stereo(2) TruePeak	Upper -	0.9 dBTP
0012	00:00:01:23	Stereo(1) LongTerm	Lower -	29.3 LKFS
0013	00:00:12:24	Stereo(2) TruePeak	Upper -	0.9 dBTP
0014	00:00:01:23	Stereo(1) LongTerm	Lower -	29.3 LKFS
0015	00:00:12:24	Stereo(2) TruePeak	Upper -	0.9 dBTP
0016	00:00:01:23	Stereo(1) LongTerm	Lower -	29.3 LKFS
0017	00:00:12:24	Stereo(2) TruePeak	Upper -	0.9 dBTP
0018	00:00:01:23	Stereo(1) LongTerm	Lower -	29.3 LKFS
0019	00:00:12:24	Stereo(2) TruePeak	Upper -	0.9 dBTP
0020	00:00:01:23	Stereo(1) LongTerm	Lower -	29.3 LKFS





ピクチャー表示





バーメーター1 ワイド表示

バーメーター2 ワイド表示



バーメーター3 ワイド表示

針式メーターワイド表示







リサージュメーターワイド表示

サラウンドメーターワイド表示

リサージュ表示は、表示 CH に同周波数・同レベルのオーディオ信号が入力された場合、同相のときは縦長(垂直)の直線、逆相のときは横 長(水平)の直線になります。位相表示は、同相のときは"+1"、逆相のときは"-1"、90 度の位相差があるときは"0"となります。 5 - 3 - 2 . 入力ソース設定

ラウドネス計測を行う入力信号の各種パラメーター設定します。

Input Source	Audio 0	Time Code	12G-SDI	- 60
-	SDI	ANC	SUB13 250 1k 4k 16k	63 250 1k 4k 16k

入力ソース設定メニュー

Audio では、入力ソースを選択します。TimeCode では、タイムコード検出を行うソースを選択します。12G-SDI では、12G-SDI 入力時の エンベデッド・オーディオをどのサブイメージから抽出するかを選択します。

Audio のポップアップメニューでは、SDI 入力(SDI)、AES/EBU 入力(AES)、アナログ入力(Analog)の3 種類から選択します。



AudioInput ポップアップメニュー

Internal ANC

TimeCode ポップアップメニュー

SUB1 SUB2 SUB3 SUB4 SUB1 & 2

12G-SDI ポップアップメニュー

TimeCode のポップアップメニューでは、内蔵タイムコード(Internal)、タイムコードアンシラリーデータ(ANC)の2種類から選択します。

12G-SDI のポップアップメニューは、サブイメージ 1(SUB1)、サブイメージ 2(SUB2)、サブイメージ 3(SUB3)、サブイメージ 4(SUB4)、サブイメージ 1 と 2(SUB1 & 2)、サブイメージ 3 と 4(SUB3 & 4) の 6 種類から選択します。SUB1~SUB4 選択時は、それぞれのサブイメージから 32ch を抽出し、SUB1 &2 では SUB1 で 1~16ch、SUB2 で 17~32ch を抽出します。SUB3&4 も同様です。





5-3-3. ラウドネス設定

ラウドネス計測のための各種パラメーターを設定します。

Loudness	Audio Mode	-40 -60			
	5.1 + S	63 250 1k 4k 16k 63 250 1k 4k 16k			

ラウドネス設定メニュー

AudioMode では、音声モードの設定を選択します。

AudioMode のポップアップメニューでは、音声モードをモノラル、デュアルモノラル、ステレオ、デュアルステレ オ、5.1 サラウンド、5.1 サラウンド+ステレオの6種類から選択します。



AudioMode ポップアップメニュー

5-3-4. バーメーター1、バーメーター2 設定

バーメーター1、バーメーター2の各種パラメーターを設定します。

(1-16CH)、17-32ch 表示(17-32CH)、の8 種類から選択します。

BAR1/BAR2	Meter Mode	BAR1	BAR2	Peak Hold	Level
li anti anti anti anti anti a	РРМ	1 - 16 ch	17 -6322ch 11	4kHöld(1.5s)	63 2 Show k 4k 16k

```
バーメーター1、バーメーター2 設定メニュー
```

MeterMode ではメーターの種類を、BAR1 ではバーメーター1に表示するチャンネル数を、BAR2 ではバーメーター2に表示するチャンネル数を、 PeakHold ではピークホールド時間を、Level では、レベル値の表示、非表示を選択します。

MeterModeのポップアップメニューでは、ピークメーター表示(PPM)、VUメーター表示(VU)の2種類か ら選択します。この設定はサラウンドメーター表示のレベルメーターにも反映されます。

PPM VU—

MeterMode ポップアップメニュー



BAR1、BAR2 ポップアップ

メニュー



PeakHold ポップアップメニュー

PeakHold のポップアップメニューでは、ピークホールドなし(OFF)、ピークホールド1.5秒(Hold(1.5s))、 ピークホールド 5 秒(Hold(5s))、ピークホールド無期限(Hold(inf.))の 4 種類から選択します。

LjM3a-12G



します。



Levelのポップアップメニューでは、レベル値の値の表示あり(Show)、レベル値の値の表示無し(Hide)の2 種類から選択します。



Level ポップアップメニュー

5 – 3 – 5.針式メーター、バーメーター3設定

針式メーター表示、及びバーメーター3表示のための各種パラメーターを設定します。

VU/BAR3	VU - Range	Ach - Display	Bch - Display	Bar Meter Mode	Peak Hold
	Normal	1	2 63 250 1k	4kVU5k 63	2Hold(1.5k) 16k

針式メーター、バーメーター3 設定メニュー

VU - Range では針式メーターの表示レンジを、A,Bch - Display では針式メーター及びバーメーター3 で表示するチャンネルを、Bar Meter Mode ではバーメーター3 の種類を、PeakHold では針式メーター及びバーメーター3 のピークホールド時間を設定します。

VU - Modeのポップアップメニューでは、ワイドレンジ表示(Wide)、通常レンジ表示(Normal)、ナローレ

A,Bch - Displayのポップアップメニューでは、針式メーター及びバーメーター3に表示するチャンネルを選択

ンジ表示(Narrow)の3種類から選択します。

ワイドレンジ表示	:	-60 \sim +20dB
通常レンジ表示	:	-40 \sim +10dB
ナローレンジ表示	:	-20 \sim +3dB

Wide	
Normal	
Narrow	

VU - Mode ポップアップメニュー



A,Bch – Display 前半のポップ アップメニュー

LiM3a-12G	



Cosmic Engineering

また、Next 以降又は、1 より前の選択をすると、後半 17~32ch のチャンネル選択を行うことができます。



A,Bch – Display 後半のポップ アップメニュー

Bar Meter Mode ポップアップ

Bar Meter Mode のポップアップメニューでは、ピークメーター表示(PPM)、VU メーター表示(VU)の2種類から選択します。

OFF Hold(1.5s) Hold(5s) Hold(inf.)

PPM

メニュー

PeakHold ポップアップメニュー

PeakHold のポップアップメニューでは、ピークホールドなし(OFF)、ピークホールド 1.5 秒(Hold(1.5s))、 ピークホールド 5 秒(Hold(5s))、ピークホールド無期限(Hold(inf.))の 4 種類から選択します。





5-3-6. リサージュメーター設定

リサージュメーター表示のための各種パラメーターを設定します。





X,Ych でリサージュメーター表示するチャンネルを設定し、GAIN でリサージュメーターの表示ゲインを設定します。

X,Ychのポップアップメニューでは、リサージュメーターに表示する各軸に対応したチャンネルを選択します。 また、Next以降又は、1より前の選択をすると、後半17~32chのチャンネル選択を行うことができます。



X,Ych 前半のポップアップメニュー

0 dE -15dB 10dB 5dB 60 0dB 5dB 10dB 15dB 20dB 25dB 30dB 35dB 40dB 45dB 50dB

GAIN ポップアップメニュー

GAIN のポップアップメニューでは、リサージュメーターの表示ゲインを-20dB~+50dBまで、5dBステップ で設定できます。-20dBFS の入力時に、ゲイン 0dB 設定を基準として設定してください。フルレンジの信 号 0dBFS 付近の入力レベルでは、ゲイン-20dBを選択することによりリサージュ波形全体を確認すること ができます。





5-3-7. オクターブバンド設定

オクターブバンド表示のための各種パラメーターを設定します。



オクターブバンド設定メニュー

A,Bch では、オクターブバンド表示するチャンネル選択を、PeakHold では、オクターブバンド表示のピークホールド時間を設定します。

A,Bchのポップアップメニューでは、オクターブバンドに表示するチャンネルを選択します。また、Next以降又は、1より前の選択をすると、後半17~32chのチャンネル選択を行うことができます。



A,Bch 前半のポップアップメニュー

PeakHold のポップアップメニューでは、ピークホールドなし(OFF)、ピークホールド 1.5 秒(Hold(1.5s))、
ピークホールド 5 秒(Hold(5s))、ピークホールド無期限(Hold(inf.))の 4 種類から選択します。



PeakHold ポップアップメニュー

5-3-8. イベントログ設定

イベントログ表示のための各種パラメーターを設定します。

Event Log	Logging Log Cle	Log Clear	Message 60	hand the different
	Start	ок	All 63 250 1k 4k 16k	63 250 1k 4k 16k

イベントログ設定メニュー

Logging ではイベントログの開始、停止を、LogClear ではイベントログの消去を、Message ではイベントログに出力する事象を選択します。

Logging のポップアップメニューでは、イベントログの開始(Start)、イベントログの停止(Stop)を設定します。

Start Stop

Logging ポップアップメニュー





LogClearのポップアップメニューでは、イベントログを消去する(OK)か、しないか (Cancel)を設定します。

Messageのポップアップメニューでは、イベントログに動作モードの変化点のログ、アラート、ワーニングを出力

する(All)、イベントログにアラートのみを出力する(AlertOnly)、イベントログにアラート及びワーニングを出



LogClear ポップアップメニュー

All Alert Only Alert & Warning

Message ポップアップメニュー

5-3-9.アラート/ワーニング設定

力する (Alert&Warning)の3 種類から選択します。

アラート/ワーニング表示のための各種パラメーターを設定します。

Alert/Warning Loudness Alert Loudness Warn. Immediately Immediately Immediately & 4kInmediately 63 250 1k 4k 16k

アラート/ワーニング設定メニュー

Loudness Alert では、ラウドネス測定時のアラートを出力するタイミングを設定し、Loudness Warn.ではラウドネス測定時のワーニングを出 力するタイミングを設定し、True Peak Alert ではトゥルーピーク計測時のアラートを出力するタイミングを設定し、True Peak Warn.ではトゥル ーピーク計測時のワーニングを出力するタイミングを設定します。

LoudnessAlert,Warn.,TruePeakAlert,Warn.のポップアップメニューでは、それぞれ事象が発生した時 点で出力する(Immediately)、ラウドネス測定が終了した時点で出力する(WhenFinished)から選択し ます。



LoudnessAlert,Warn., TruePeakAlert,Warn. ポップアップメニュー

5-3-10. LCD 設定

LCD 表示のための各種パラメーターを設定します。

LCD	Brightness	Auto Off disable	- 40					
	10		63 250 1k 4k 16k 63 250 1k 4k 16k					

LCD 設定メニュー

Brightness では LCD の輝度を、Auto Off では自動消灯の設定をします。

Brightnessのポップアップメニューでは、LCDの輝度を設定します。



Brightness ポップアップメニュー 93-10133-04





AutoOff のポップアップメニューでは、LCD の自動消灯を行わない(disable)、1 分間操作がなければ、 LCD を消灯する(1)、最大 60 分操作がなければ LCD を消灯する(60)から選択します。



AutoOff ポップアップメニュー

5-3-11. プリセット設定

10 種類のプリセットへの読み出しと書き込みを行います。プリセットには、全ての設定が保存されます。

Preset	Load 0	Save	- 40				
	1	1	63 250 1k 4k 16k 63 250 1k 4k 16k				

プリセット設定メニュー

Load ではプリセットの読み出しを、Save ではプリセットの書き込みを行います。

Load,Save のポップアップメニューでは、1~10 のプリセットの番号が表示されるので、読み出し、書き込み を行うプリセット番号を選択します。ファンクションスイッチもしくはメニュー選択スイッチを押すと、読み出し、書 き込みが実施され、読み出し、書き込みをキャンセルする場合はメニュースイッチを押します。



Load, Save ポップアップメニュー





5-3-12. ファンクションキーアサイン設定

通常モード(メニューを起動していないとき)でのファンクションキーの動作を設定します。

FKey Assign	- I F1 0	F2	F3	F4 - 60	F5
	none	none	noné3 250 1k	4knone	63 2 nonek 4k 16k

ファンクションキーアサイン設定メニュー

F1~F5 のポップアップメニューでは、何も動作しない(none)、プリセット 1~10 の読み出し(Load1~Load10)を選択します。



F1~F5 ポップアップメニュー

5-3-13. 初期化設定

工場出荷時の状態にするか、否かを選択します。

Init	-1 Init 0 +1	-40
	Cancel	63 250 1k 4k 16k 63 250 1k 4k 16k

初期化設定メニュー

Initのポップアップメニューでは、工場出荷時の初期状態に戻す(OK)か、戻さない(Cancel)を選択します。 OKを選択しても再起動されるまでは初期化されませんので、再びCanselを選択し直すことにより操作を取 り消すことができます。

Cancel

Init ポップアップメニュー

OK

5-3-14. ネットワーク情報

現在設定されている IP アドレス、及びサブネットマスクを表示します。



Subnet Mask ポップアップメニュー





5-3-15. システム情報

各種システム情報を表示します。



システム情報メニュー

System Info.ポップアップメニューではモデル名(Model)、ハードウェアのバージョン(HW Version)、ソフ

トウェアのバージョン(SW Version)及び、MAC アドレス (MAC Address) を表示します。

LjM3a-12G

Model ポップアップメニュー

X.X.XX

HW,SW Version

ポップアップメニュー

XX- XX- XX- XX- XX- X

Mac Address ポップアップメニュー





5-4.ウェブブラウザーによる各種設定

工場出荷時の状態では、IP アドレスが、192.168.0.1 に設定されています。ウェブブラウザーを起動し"http://192.168.0.1/"と入力し、

設定画面を起動します。

起動画面





5-4-1. 入力ソース設定

ラウドネス計測を行う入力信号の各種パラメーター設定します。

■ LjM3a-12Gメイン	× +							x
← → C ① 保護され	1ていない通信 192.168.0	.1				☆	V 🕲	:
 ← → C ① 保護され ↓ ↓ ← C ○ 保護され ↓ ↓ ← C ○ 保護され ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓	ITUVない通信 192.168.0 Input Source Audio Time Code 12G-SDI 設定	.1 ● SDI ● Internal ● SUB1 ● SUB1 & 2	● AES ● ANC ● SUB2 ● SUB3 & 4	● Analog ● SUB3	•SUB4	*	¥ \$	

入力ソース設定画面

Audio では、SDI 入力(SDI)、AES/EBU 入力(AES)、アナログ入力(Analog)の3種類から選択します。

TimeCode では、内蔵タイムコード(Internal)、タイムコードアンシラリーデータ(ANC)の2種類から選択します。





5-4-2. ラウドネス設定

ラウドネス計測のための各種パラメーターを設定します。

■ LjM3a-12Gメイン	× +						×
← → C ① 保護され	1ていない通信 192.168.0.1				☆ ♥	٢	:
	Loudness Audio Mode	● Mono	●Dual Mono	●Stereo			
Loudness BAR1/BAR2	設定	©Dual Stereo	©5.1	●5.1 + S			
LjM/Oct.							
Alert/Warning LCD							
FKey Assign							
Advanced Config Channel Assign GPI GPO							
Network							
Uther							

ラウドネス設定画面

AudioMode では、音声モードをモノラル(Mono)、デュアルモノラル(DualMono)、ステレオ(Stereo)、デュアルステレオ(DualStereo)、 5.1 サラウンド(5.1)、5.1 サラウンド+ステレオ(5.1+S)の6 種類から選択します。





5-4-3. バーメーター1/バーメーター2 設定

バーメーター1、バーメーター2表示のための各種パラメーターを設定します。

■ LjM3a-12Gメイン	× +		
← → C ① 保護され	1ていない通信 192.168.0.1		☆ ♥ 😩 :
← → C ① 保護され Input Source Loudness BAR1/BAR2 VU/BAR3 LjM/Oct. Log Alert/Warning LCD Preset FKey Assign Advanced Config	nttivatio通信 192.168.0.1 BAR1/BAR2 Meter Mode BAR1 BAR2 Peak Hold Level 設定	 PPM VU 1 - 2 ch 3 - 4 ch 1 - 4 ch 5 - 8 ch 1 - 8 ch 9 - 16 ch 1 - 16 ch 17 - 32 ch 1 - 2 ch 3 - 4 ch 1 - 4 ch 5 - 8 ch 1 - 8 ch 9 - 16 ch 1 - 16 ch 17 - 32 ch OFF Hold(1.5s) Hold(5s) Hold(inf.) Show Hide 	☆ ♥ 😩 :
GPI GPO Network Other			

バーメーター1/バーメーター2 設定画面

MeterMode では、ピークメーター表示(PPM)、VU メーター表示(VU)の2種類から選択します。

BAR1,BAR2 では、1-2ch 表示(1-2CH)、3-4ch 表示(3-4CH)、1-4ch 表示(1-4CH)、5-8ch 表示(5-8CH)、1-8ch 表示

(1-8CH)、9-16ch 表示(9-16CH)、1-16ch 表示(1-16CH)、17-32ch 表示(17-32CH)の8 種類から選択します。

PeakHold では、ピークホールドなし(OFF)、ピークホールド 1.5 秒(Hold(1.5s))、ピークホールド 5 秒(Hold(5s))、ピークホールド無期限 (Hold(inf.))の 4 種類から選択します。

Level では、レベル値の値の表示あり(Show)、レベル値の値の表示無し(Hide)の2種類から選択します。





5-4-4. 針式メーター/バーメーター3 設定

針式メーター、及びバーメーター3表示のための各種パラメーターを設定します。

■ LjM3a-12Gメイン	×+				×
← → C ① 保護され	こていない通信 192.168.0.1		☆	¥ (5)	:
← → C ① 保護され TV = CONVERSION PRODUCTS Input Source Loudness BAR1/BAR2 VU/BAR3 LjM/Oct. Log Alert/Warning LCD	исихи) Mel (192.168.0.1 VU/BAR3 VU - Range Ach - Display Bch - Display Bar Meter Mode Peak Hold	 Wide ● Normal ● Narrow 1 ▼ 2 ▼ ● PPM ● VU ● OFF ● Hold(1.5s) ● Hold(5s) ● Hold(inf.) 	Ŷ	V 0	
Preset FKey Assign Advanced Config Channel Assign GPI GPO Network Other	設定				

針式メーター/バーメーター3設定画面

VU - Range では、針式メーターの表示レンジをワイドレンジ(Wide)、通常レンジ(Normal)、ナローレンジ(Narrow)の3種類から選択します。

ワイドレンジ表示	:	-60~+20dB
通常レンジ表示	:	-40 \sim +10dB
ナローレンジ表示	:	-20 \sim +3dB

A,Bch - Display では、針式メーター及び、バーメーター3のA,Bch に表示するチャンネルを選択します。

Bar Meter Mode では、バーメーター3のモードをピーク表示(PPM)、VU メーター表示(VU)の2種類から選択します。

PeakHold では、ピークホールドなし(OFF)、ピークホールド 1.5 秒(Hold(1.5s))、ピークホールド 5 秒(Hold(5s))、ピークホールド無期限 (Hold(inf.))の 4 種類から選択します。





5-4-5. リサージュメーター / オクターブバンド設定

リサージュメーターオクターブバンド表示のための各種パラメーターを設定します。

■ LjM3a-12Gメイン	× +				~
← → C ① 保護され	っていない通信 192.168	.0.1	\$ V	٢	:
Input Source Loudness BAR1/BAR2 VU/BAR3 LjM/Oct. Log Alert/Warning LCD Preset FKey Assign Advanced Config Channel Assign GPI GPO Network Other	LjM/Oct. LjM Xch LjM Ych GAIN Oct. Ach Oct. Bch Peak Hold	1 ▼ 2 ▼ 0dB ▼ 1 ▼ 2 ▼ ⊛OFF ● Hold(1.5s) ● Hold(5s) ● Hold(inf.)			

リサージュメーター/オクターブバンド設定画面

LjM Xch、LjM Ych、Oct.Ach、Oct.Bch では、各軸に対応したチャンネルを選択します。

Gainでは、リサージュメーターのゲインを選択します。

PeakHoldでは、オクターブバンドにピークホールドを表示しない(OFF)、ピークホールド1.5秒(Hold(1.5s))、ピークホールド5秒(Hold(5s))、

ピークホールド無期限(Hold(inf.))の4 種類から選択します。





5-4-6. イベントログ設定

イベントログ出力のための各種パラメーターを設定します。

■ LjM3a-12Gメイン	× +					X	3
← → C ① 保護されてい	いない通信 192.168.	0.1	☆	V	4	0	8
Input Source Loudness BAR1/BAR2 VU/BAR3 LjM/Oct. Log Alert/Warning LCD Preset FKey Assign Advanced Config Channel Assign GPI GPO Network Other	Event Log Logging Log Clear Message 設定	●Start ●Stop ログクリア ● All ● Alert Only ● Alert & Warning					

イベントログ設定画面

Logging では、イベントログの開始(Start)、イベントログの停止(Stop)を設定します。

LogClearでは、ログクリアボタンを押すと、イベントログを消去します。

Message では、イベントログに動作モードの変化点のログ、アラート、ワーニングを出力する(All)、イベントログにアラートのみを出力する

(AlertOnly)、イベントログにアラート及びワーニングを出力する(Alert&Warning)の3種類から選択します。





5-4-7. アラート/ワーニング設定

アラート/ワーニング出力のための各種パラメーターを設定します。

■ LjM3a-12Gメイン	× +				X
← → C ③ 保護され	にていない通信 192.168.0.1		A	V (3)	÷
Input Source Loudness BAR1/BAR2 VU/BAR3 LjM/Oct. Log Alert/Warning LCD Preset FKey Assign Advanced Config Channel Assign GPI GPO Network Other	Alert/Warning Loudness Alert Loudness Warn. True Peak Alert True Peak Warn. 設定	 Immediately When Finished Immediately When Finished Immediately When Finished Immediately When Finished 			

アラート/ワーニング設定画面

LoudnessAlert,Warn.,TruePeakAlert,Warn.では、それぞれ事象が発生した時点で出力する(Immediately)、ラウドネス測定が終了 した時点で出力する(WhenFinished)から選択します。





5-4-8.LCD 設定

LCD のための各種パラメーターを設定します。

■ LjM3a-12Gメイン	× +					×
← → C ① 保護されて	いない通信 192.168.0.1		☆	V	٢	:
Input Source Loudness BAR1/BAR2 VU/BAR3 LjM/Oct. Log Alert/Warning LCD Preset FKey Assign Advanced Config Channel Assign GPI GPO Network Other	LCD Brightness Auto Off 設定	50 V % disable V Min				

LCD 設定画面

Brightness では、LCD の輝度を設定します。

AutoOffでは、LCDの自動消灯を行わない(disable)、1分間操作がなければ、LCDを消灯する(1)、最大 60分操作がなければ LCDを 消灯する(60)から選択します。





5-4-9. プリセット設定

10 種類のプリセットへの読み出しと書き込みを行います。プリセットには、全ての設定が保存されます。

■ LjM3a-12Gメイン	× +						×
← → C ③ 保護され	ていない通信 192.	168.0.1			☆	V 🕲	:
	Preset		_				
Input Source Loudness	Load	1 • 実行					
BAR1/BAR2 VU/BAR3 LjM/Oct. Log Alert/Warning LCD Preset FKey Assign Advanced Config Channel Assign GPI GPO Network	Save	1 • 実行					
Other							

プリセット設定画面

Load では、1~10のプリセットの番号が指定し、実行を押すと、設定したプリセット番号の読み出しを行います。

Save では、1~10のプリセットの番号が指定し、実行を押すと、設定したプリセット番号に書き込みを行います。





5-4-10. ファンクションキーアサイン設定

通常モード(メニューを起動していないとき)でのファンクションキーの動作を設定します。

■ LjM3a-12Gメイン	× +					- 23
← → C ① 保護され	にていない通信 1	.168.0.1	\$	V	٢	E
	FKey As	gn				
Input Source Loudness	F2	none V				
BAR1/BAR2 VU/BAR3	F3 F4	none T				
LjM/Oct. Log	F5	none T				
Alert/Warning LCD	設定					
FKey Assign						
Config Channel Assign GPI GPO						
Network						
Other						

ファンクションキーアサイン設定画面

F1~F5 では、何も動作しない(none)、プリセット1~10の読み出し(Load1~Load10)から選択します。





5-4-11. コンフィグレーション設定

コンフィグレーションのための各種パラメーターを設定します。

■ LjM3a-12Gメイン	× +						-	× –
← → C ① 保護される	ていない通信 192.168.0.1			☆	V	1 (3	:
Input Source Loudness BAR1/BAR2 VU/BAR3 LjM/Oct. Log Alert/Warning LCD Preset FKey Assign Advanced Config Channel Assign GPI GPO Network	Advanced Config Audio Mode Change ANC GPIO Loudness Threshold Alert Upper Warning Lower Alert Lower Truepeak Threshold Alert Upper Warning Upper	 Enable Enable -23.0 -25.0 -28.0 -1.0 -2.0 	● Disable ● Disable LKFS LKFS LKFS dBTP dBTP					
Other	A/D Audio Reference Level 設定	●0dBm/-20dBFS ●4dBm/-20dBFS	●0dBm/-18dBFS ●4dBm/-18dBFS					

コンフィグレーション設定画面

AudioModeChange では、ANC による音声モードの切替を有効にする(Enable)か、しない(Disable)かの設定と GPIO による音声モードの切替を有効にする(Enable)か、しない(Disable)かの設定を行います。

LoudnessThreshold では、アラートを出力する上限の値(AlertUpper)、ワーニングを出力する下限の値(WaringLower)、アラートを出 力する下限の値 (AlertLower)を設定します。

TruepeakThreshold では、アラートを出力する上限の値(AlertUpper)、ワーニングを出力する上限の値(WarningUpper)を設定します。

A/D Audio Reference Level では、アナログ/デジタルの基準レベル設定を、0dBm/-20dBFSか、0dBm/-18dBFSか、

+4dBm/-20dBFSか、+4dBm/-18dBFSの4通りから選択します。





5-4-12. チャンネルアサイン設定

音声モード毎にチャンネルアサインを設定します。

LjM3a-12Gメイン	× +										x
← → C ① 保護され	1ていない通信│192.168	3.0.1						☆	V	٢	:
TV - COMINIUNICATIONS	Audio Mode	Ch Assign									
Input Source Loudness BAR1/BAR2 VU/BAR3 LjM/Oct. Log Alert/Warning LCD Preset	Mono Dual Mono Stereo Dual Stereo 5.1 5.1+S	1 • M1 1 • L1 • L1 • L1 • L1 • ST-L7 •	M2 2 • R 2 • R1 2 • R2 • R2 • ST-R 8 •	L2 3 • C 3 • C 3 •	R2 4 V LFE 4 V LFE 4 V	Ls 5 ▼ Ls 5 ▼	Rs 6 ▼ Rs 6 ▼				
FKey Assign Advanced Config Channel Assign GPI GPO Network Other	設定										

チャンネルアサイン設定画面

AudioModeChAssign の Mono では、音声モードが、モノラルのチャンネルを選択します。

DualMono では、音声モードがデュアルモノラル時のモノラル音声 M1 とモノラル音声 M2 のチャンネルを選択します。

Stereo では、音声モードがステレオの時に、ステレオ L,R の音声チャンネルを選択します。

DualStereo では、音声モードがデュアルステレオ時に、ステレオ音声 L1,R1 とステレオ音声 L2,R2 の音声チャンネルを選択します。

5.1 では、音声モードが 5.1 サラウンド時に L,R,C,LFE,Ls,Rs 音声チャンネルをそれぞれ選択します。

5.1+S では、音声モードが 5.1 サラウンド+ステレオ時に、5.1 サラウンド音声の L,R,C,LFE,Ls,Rs、ステレオ音声の ST-L,ST-R 音声チャ ンネルをそれぞれ選択します。





5-4-13. GPI 設定

GPIの各種パラメーターを設定します。

■ LjM3a-12Gメイン	× +									×
← → C ① 保護され	にていない通信 192.1	68.0.1					☆	₩	٩	:
Input Source Loudness	GPI GPIO	●Enabl	e • Disable							
BAR1/BAR2		Enable	Signal	Assign						
VU/BAR3	GPI1		Level V	Audio - Mono	•					
LjM/Oct.	GPI2		Level T	Audio - Mono	•					
Log	GPI3		Level T	Audio - Mono	•					
LCD	GPI4		Level •	Audio - Mono	•					
Preset	GPI5		Level •	Audio - Mono	•					
FKey Assign	GPI6		Level V	Audio - Mono	T					
Advanced	GPI7		Level V	Audio - Mono	•					
Config Channel Assign	GPI8		Level V	Audio - Mono	T					
GPI	GPI9		Level V	Audio - Mono	•					
Network	GPI10		Level •	Audio - Mono	•					
Other										
	設定									

GPI 設定画面

GPIO では、GPIO 有効(Enable)か、GPIO 無効(Disable)を設定します。

GPIO 有効時に、各 GPI 入力 1-10 に対し、個別に有効(Enable をチェック)、無効(Enable をチェックしない)の設定、信号レベルをレ

ベル設定(Level)、パルス設定 (Pulse)、各入力に対応する機能をAudio-Mono、Audio-DualMono、Audio-Stereo、

 $\label{eq:audio-DualStereo} Audio-5.1, Audio-5.1+S, Control-Start, Control-Stop, Control-Pause, Control-Reset, Control-Start, Control-Start$

Control-EventLogClear,Load P1~Load P10の21 種類の機能から選択します。





5-4-14. GPO 設定

GPO の各種パラメーターを設定します。

LjM3a-12Gメイン	× +							x
← → C ① 保護され	こていない通信 19	92.168.0.1				☆	¥ \$:
	GPO							
Input Source								
Loudness		Enable	Signal	Duration(*100ms)	Assign			
BAR1/BAR2	GPO1		Level •	10	Audio - Mono 🔻			
VU/BAR3	GPO2		Level •	10	Audio - Mono 🔻			
LjM/Oct.	GPO3		Level •	10	Audio - Mono 🔻			
Log	GPO4			10	Audio - Mono			
Alert/Warning			Level	10	Audio Mono			
Dreast	GPOJ		Level •	10	Audio - Moho			
EKay Appign	GPO6		Level •	10	Audio - Mono 🔻			
Advanced	GPO7		Level •	10	Audio - Mono 🔻			
Config	GPO8		Level •	10	Audio - Mono 🔻			
Channel Assign	GPO9		Level •	10	Audio - Mono 🔻			
GPO	GPO10		Level •	10	Audio - Mono 🔻			
Network								
Other	=0	-						
	設定							

GPO 設定画面

GPIO 有効時に、各 GPO 出力 1-10 に対し、個別に有効(Enable をチェック)、無効(Enable をチェックしない)の設定、信号レベルをレ ベル設定(Level)、パルス設定(Pulse)、出力期間(Duration)、各出力に対応する機能を Audio-Mono、Audio-DualMono、 Audio-Stereo、Audio-DualStereo、Audio-5.1、Audio-5.1+S、Control-Start、Control-Stop、Control-Pause、 Control-Reset、Event-Alert、Event-Alert/Warning の 12 種類の機能から選択します。





5-4-15. ネットワーク設定

ネットワークの各種パラメーターを設定します。

■ LjM3a-12Gメイン	× +									×
← → C ③ 保護されて	こいない通信 192.168.0.:	1					☆	V	٩	:
Input Source Loudness BAR1/BAR2 VU/BAR3 LjM/Oct. Log Alert/Warning LCD Preset FKey Assign Advanced Config Channel Assign GPI GPO Network Other	Network Hostname IP Address Subnetmask Gateway 設定	ljm3a-12g 192 255 192	168 . 255 . 168 .	0.255.0	1 0 254					

ネットワーク設定画面

Hostname では、ホスト名称を、IP Adrress には、IP アドレスを、Subnetmask には、サブネットマスクを、Gateway にはゲートウェイアドレスを設定してください。なお、Hostname を設定する際は、6 文字以上としてください。

各種パラメーター設定後、設定ボタンを押すことにより、本体のパラメーターが格納されますが、これらの設定を反映するためにはシステムの再起動が必要です。





5-4-16. システム情報

各種システム情報を表示します。

							x
← → C ③ 保護されていない通信	192.168.0.1			☆	V	۲	E
	ム情報 ^党 ェアバージョン ^{フェアバージョン} ドレス	LjM3a-12G 1.0.02 1.0.00 00-0d-c7-45-00-04					

システム情報画面

モデル名、ハードウェアバージョン、ソフトウェアバージョン、MAC アドレスを表示します。

なお、ハードウェアおよびソフトウェアのバージョンは機種及び出荷時期により上記とは異なる場合があります。

お問い合わせ時には、システム情報も合わせて提供お願いいたします。





5-4-17. アップデート設定

ファームウェアのアップデート情報を設定します。

■ LjM3a-12Gメイン × +		X
← → ℃ ① 保護されていない通信 192.168.0.1	\$ V 3	:
Input Source Loudness BAR1/BAR2 VU/BAR3 LjM/Oct. Log Alert/Warning LCD Preset FKey Assign Advanced Config Ohannel Assign GPI GPO Network Other System Info. Update		

アップデート設定画面

システムのアップデートを行います。参照を選択し、システムファイルを選択後、更新ボタンを押すことによりシステムの更新が行われます。システムの更新には、約10分必要とし、更新後、システムの再起動が必要です。



5 – 5. リモートコントロールユニット LjM3a-RM1 の各部の名称

オプションのリモートコントロールユニット LjM3a-RM1 の各部の名称を説明します。



(1) LCD LCD

ステータス又は、メニューを表示する LCD 表示器です。

(2) メニュー選択スイッチ SELメニューが表示されている状態で、各種メニューの選択を行うためのスイッチです。

(3) ラウドネス計測スタート/ストップスイッチ START/STOPラウドネス計測のスタート、及びストップを行うスイッチです。

(4) ラウドネス計測ポーズスイッチ PAUSE

ラウドネス計測中に計測を一時中断するためのスイッチです。

(5) ラウドネス計測リセットスイッチ RESET

ラウドネス計測をリセットするためのスイッチです。

(6) メニュースイッチ

MENU

メニュースイッチを押すと、LCD 表示器にメニューが表示されます。再度メニュースイッチを押すことにより、メニューモードから抜け、通常モードでの表示に戻ります。通常モードでは、ステータス表示として、以下のステータスが表示されます。

入力ソース/入力フォーマット

音声モード LOUD:計測状態

表示例) SDI/2160p59

5.1 LOUD:START





(7) ファンクションスイッチ

F1~F5

メニュースイッチ(6)を押すと、メニュー名が表示されます。ファンクションスイッチを押すことにより、現在選択されているパラメーターが表示されま す。メニュー選択スイッチを回転させることにより、パラメーターを選択し、再度ファンクションスイッチを押すか、メニュー選択スイッチを押すことによ り、パラメーターを決定し、元の状態に戻ります。ファンクションスイッチ名の▲,▼,DISP,IN,CH は LjM3a-12G では意味はありません。 (LjM3a/LjM3a-3G で有効)

5-6. リモートコントロールユニット LjM3a-RM1の各種設定

オプションのリモートコントロールユニット LjM3a-RM1 からの各種設定を説明します。 パラメーター選択モードでは、 パラメーターの先頭に * がつ いているパラメーターが現在選択されているパラメーターです。

5-6-1. ディスプレイ設定

LCD モニター画面に表示する機能を設定します。以下にディスプレイメニュー選択直後の画面を示します。

Disp

F1 スイッチを押すと TopLeft、F2 スイッチを押すと TopRight、F3 スイッチを押すと BottomLeft、F4 スイッチを押すと BottomRight、F5 ス イッチを押すと Mode のパラメーター選択モードに移ります。

TopLeft, TopRight, BottomLeft, BottomRight のパラメーター選択モードでは、ロングターム ラウドネス値(Loudness(L))、モーメンタリー、ショートタームラウドネス値(Loudness(M/S))、 ロングターム、モーメンタリー、ショートタームラウドネス値(Loudness(all))、トゥルーピーク値 (TruePeak)、バーメーター1 表示(BAR1)、バーメーター2 表示(BAR2)、針式メーター表示(VU)、 リサージュメーター表示(LjM)、オクターブバンド表示(Oct.)、イベントログ表示(EventLog)、 ピクチャー表示(Picture)、サラウンドメーター表示(Surround)、バーメーター1 ワイド表示 (BAR1(W))、バーメーター2 ワイド表示(BAR2(W))、バーメーター3 ワイド表示(BAR3(W)) 針式メーターワイド表示(VU(W))、リサージュメーターワイド表示(LjM(W))、オクターブバンド ワイド表示(Oct(W).)、サラウンドメーターワイド表示(Surround(W))です。

Modeのパラメーター選択モードでは、TopLeft で選択した機能の全画面表示(TopLeft)、 TopRight で選択した機能の全画面表示(TopRight)、BottomLeft で選択した機能の 全画面表示(BottomLeft)、BottomRight で選択した機能の全画面表示(BottomRight)、 4 画面マルチ画面表示 (Multi) となります。

	Disp:Top L *Loudness(L)
•	Disp:Top R *Loudness(M/S)
	Disp:Bottom L *Loudness(all)
	Disp:Bottom R *Loudness(all)
	Disp:Mode *Multi





5-6-2.入力ソース設定

ラウドネス計測を行う入力信号の各種パラメーターを設定します。以下に入力ソースメニュー選択直後の画面を示します。

In Src:

F1 スイッチを押すと Audio、F2 スイッチを押すと TimeCode、F3 スイッチを押すと 12G-SDI のパラメーター選択モードに移ります。

Audio のパラメーター選択モードでは、SDI 入力(SDI)、AES/EBU 入力(AES)、アナログ入力 (Analog)の3 種類から選択します

TimeCode のパラメーター選択モードでは、内蔵タイムコード(Internal)、タイムコードアンシラリー データ(ANC)の2種類から選択します。

12G-SDI のパラメーター選択モードでは、サブイメージ 1(SUB1)、サブイメージ 2(SUB2)、 サブイメージ 3(SUB3)、サブイメージ 4(SUB4)、サブイメージ 1 と 2(SUB1 & 2)、 サブイメージ 3 と 4(SUB3 & 4)の 6 種類から選択します。

5-6-3. ラウドネス設定

ラウドネス計測のための各種パラメーターを設定します。以下にラウドネスメニュー選択直後の画面を示します。

Loudness:

F1 スイッチを押すと AudioMode のパラメーター選択モードに移ります。

AudioMode のパラメーター選択モードでは、音声モードをモノラル(Mono)、デュアルモノラル (Dual Mono)、ステレオ(Stereo)、デュアルステレオ(Dual Stereo)、5.1 サラウンド(5.1)、 5.1 サラウンド+ステレオ(5.1+S)の6種類から選択します。 *SDI

In Src:Audio

In Src:Time Code *Internal

In Src:12G-SDI

*SUB1

Loudness:Audio

*Stereo





5-6-4. バーメーター1、バーメーター2設定

バーメーター1、バーメーター2の各種パラメーターを設定します。以下にバーメーター1、バーメーター2メニュー選択直後の画面を示します。

BAR1/2:

F1 スイッチを押すと MeterMode、F2 スイッチを押すと BAR1、F3 スイッチを押すと BAR2、F4 スイッチを押すと PeakHold、F5 スイッチを押 すと Level のパラメーター選択モードに移ります。

MeterMode のパラメーター選択モードでは、ピークメーター表示(PPM)、VU メーター表示(VU)の 2 種類から選択します。

BAR1、BAR2 のパラメーター選択モードでは、1-2ch 表示(1-2CH)、3-4ch 表示(3-4CH)、 1-4ch 表示(1-4CH)、5-8ch 表示(5-8CH)、1-8ch 表示(1-8CH)、9-16ch 表示(9-16CH)、 1-16ch 表示(1-16CH)、17-32ch 表示(17-32CH)、の8 種類から選択します。

PeakHold のパラメーター選択モードでは、ピークホールドなし(OFF)、ピークホールド 1.5 秒 (Hold(1.5s))、ピークホールド 5 秒(Hold(5s))、ピークホールド無期限(Hold(inf.))の 4 種類から 選択します。

Level のパラメーター選択モードでは、レベル値の値の表示あり(Show)、レベル値の値の表示無し (Hide)の2 種類から選択します。

5-6-5. 針式メーター、バーメーター3 設定

針式メーター表示、及びバーメーター3表示のための各種パラメーターを設定します。以下に針式メーター、バーメーター3メニュー選択直後の 画面を示します。

VU/BAR3:

F1 スイッチを押すと VU-Range、F2 スイッチを押すと Ach-Display、F3 スイッチを押すと Bch-Display、F4 スイッチを押すと BarMeterMode、F5 スイッチを押すと PeakHold のパラメーター選択モードに移ります。

VU - Modeのパラメーター選択モードでは、ワイドレンジ表示(Wide)、通常レンジ表示(Normal)、 ナローレンジ表示(Narrow)の3種類から選択します。 VU/BAR3:VU Range *Normal

BAR1/2:Mode *PPM

BAR1/2:BAR1 *1 – 8 ch

BAR1/2:BAR2 *9 – 16 ch

BAR1/2:Peak H

*OFF

BAR1/2:Level *Show A,Bch - Display のパラメーター選択モードでは、針式メーター及びバーメーター3 に表示するチャンネル を選択します。

Bar Meter Mode のパラメーター選択モードでは、ピークメーター表示(PPM)、VU メーター表示(VU)

の2種類から選択します。 PeakHold のパラメーター選択モードでは、ピークホールドなし(OFF)、ピークホールド1.5秒

(Hold(1.5s))、ピークホールド5秒(Hold(5s))、ピークホールド無期限(Hold(inf.))の4種類から 選択します。

5-6-6.リサージュメーター設定

リサージュメーター表示のための各種パラメーターを設定します。以下にリサージュメーターメニュー選択直後の画面を示します。

	LjM:	
--	------	--

RoHS

F1 スイッチを押すと Xch、F2 スイッチを押すと Ych、F3 スイッチを押すと GAIN のパラメーター選択モードに移ります。

X,Ychのパラメーター選択モードでは、リサージュメーターに表示する各軸に対応したチャンネルを選択 します。

GAIN のパラメーター選択モードでは、リサージュメーターの表示ゲインを-20dB~+50dBまで、 5dBステップで設定できます。

VU/BAR3:Ach

VU/BAR3:Bch

COSMIC ENGINEERING

*1

*2

VU/BAR3:Bar Mode *PPM

VU/BAR3:Peak H *Hold(1.5s)

LjM:Xch

LjM:Ych

LjM:GAIN

*0dB

*1

*2





5-6-7.オクターブバンド設定

オクターブバンド表示のための各種パラメーターを設定します。以下にオクターブバンドメニュー選択直後の画面を示します。

Oct.:

F1 スイッチを押すと Ach、F2 スイッチを押すと Bch、F3 スイッチを押すと PeakHold のパラメーター選択モードに移ります。

A,Bchのパラメーター選択モードでは、オクターブバンドに表示するチャンネルを選択します。

PeakHold のパラメーター選択モードでは、ピークホールドなし(OFF)、ピークホールド1.5秒

(Hold(1.5s))、ピークホールド5秒(Hold(5s))、ピークホールド無期限(Hold(inf.))の4種類から

Oct.:Ach *1

Oct.:Bch *2

Oct.:Peak H *Hold(5s)

5-6-8. イベントログ設定

イベントログ表示のための各種パラメーターを設定します。以下にイベントログメニュー選択直後の画面を示します。

Evt Log:

選択します。

F1 スイッチを押すと Logging、F2 スイッチを押すと LogClear、F3 スイッチを押すと Message のパラメーター選択モードに移ります。

Logging のパラメーター選択モードでは、イベントログの開始(Start)、イベントログの停止(Stop)を 設定します。

LogClear のパラメーター選択モードでは、イベントログを消去する(OK)か、しないか(Cancel)を 設定します。

Messageのパラメーター選択モードでは、イベントログに動作モードの変化点のログ、アラート、 ワーニングを出力する(All)、イベントログにアラートのみを出力する(AlertOnly)、イベントログに アラート及びワーニングを出力する (Alert&Warning)の3種類から選択します。 Evt Log:Logging *Start

Evt Log: Clear *Cancel

Evt Log: Message *All





5-6-9. アラート/ワーニング設定

アラート/ワーニング表示のための各種パラメーターを設定します。以下にアラート/ワーニングメニュー選択直後の画面を示します。

Alt/Warn:

F1 スイッチを押すと LoudnessAlert、F2 スイッチを押すと LoudnessWarn.、F3 スイッチを押すと TruePeakAlert、F4 スイッチを押すと TruePeakWarn.のパラメーター選択モードに移ります。

LoudnessAlert,Warn.,TruePeakAlert,Warn.のパラメーター選択モードでは、それぞれ事象が 発生した時点で出力する(Immediately)、ラウドネス測定が終了した時点で出力する (WhenFinished)から選択します。 Alt/Warn:Ld Alt *When Finished

Alt/Warn:Ld Warn *When Finished

Alt/Warn:TP Alt
*Immediately

Alt/Warn:TP Warn
*Immediately

LCD 表示のための各種パラメーターを設定します。以下に LCD メニュー選択直後の画面を示します。

LCD:

5-6-10. LCD 設定

F1 スイッチを押すと Brightness、F2 スイッチを押すと AutoOff のパラメーター選択モードに移ります。

Brightness のパラメーター選択モードでは、 LCD の輝度を設定します。

AutoOffのパラメーター選択モードでは、LCDの自動消灯を行わない(disable)、1分間操作がなければ、LCDを消灯する(1)、最大60分操作がなければLCDを消灯する(60)から 選択します。 LCD:Brighrness

*50

LCD:Auto Off *disable





5-6-11. プリセット設定

10 種類のプリセットへの読み出しと書き込みを行います。プリセットには、全ての設定が保存されます。以下にプリセットメニュー選択直後の画 面を示します。



F1 スイッチを押すと Load、F2 スイッチを押すと Save のパラメーター選択モードに移ります。

Load,Save のパラメーター選択モードでは、1~10 のプリセットの番号が表示されるので、読み出し、 書き込みを行うプリセット番号を選択します。

*1

*1

Preset:Save

5-6-12. ファンクションキーアサイン設定

通常モード(メニューを起動していないとき)でのファンクションキーの動作を設定します。以下にファンクションキーアサインメニュー選択直後の 画面を示します。

FKey Assign:

F1 スイッチを押すと F1、F2 スイッチを押すと F2、F3 スイッチを押すと F3、F4 スイッチを押すと F4、F5 スイッチを押すと F5 のパラメーター選択 モードに移ります。

F1~F5 のパラメーター選択モードでは、何も動作しない(none)、プリセット1~10 の読み出し (Load1~Load10)を選択します。 FKey Assign:F1

*none

FKey Assign:F2

*none

FKey Assign:F3

*none

FKey Assign:F4

*none

FKey Assign:F5

*none





5-6-13. 初期化設定

工場出荷時の状態にするか、否かを選択します。以下に初期化メニュー選択直後の画面を示します。

Init:

F1 スイッチを押すと Init のパラメーター選択モードに移ります。

Initのパラメーター選択モードでは、工場出荷時の初期状態に戻す(OK)か、戻さない (Cancel)を 選択します。

Init:Init *Cancel

5-6-14. ネットワーク情報

現在設定されている IP アドレス、及びサブネットマスクを表示します。以下にネットワーク情報メニュー選択直後の画面を示します。

Network:

F1 スイッチを押すと IPAddress、F2 スイッチを押すと SubnetMask のパラメーター選択モードに移ります。

Networkのパラメーター選択モードでは LjM3a-12G に現在設定されている IP アドレス、(IP Address)、 及びサブネットマスク(Subnet Mask)を表示します。

Network: IP Addr

*192.168.0.1

Network:Netmask

*255.255.255.0





5-6-15. システム情報

各種システム情報を表示します。以下にシステム情報メニュー選択直後の画面を示します。

SysInfo:

F1 スイッチを押すと Model、F2 スイッチを押すと HW Version、F3 スイッチを押すと SW Version、F4 スイッチを押すと MACAddress のパ ラメーター選択モードに移ります。

System Info. パラメーター選択モードではモデル名(Model)、ハードウェアのバージョン(HW Version)、 ソフトウェアのバージョン(SW Version)及び、MAC アドレス (MAC Address) を表示します。 SysInfo:Model *LjM3a-12G

SysInfo:HW Ver *1.0.02

SysInfo:SW Ver *1.0.00

SysInfo:MAC Addr *000dc7450005





6. 据付方法



ご使用のフレームの電源がオフであることを確認してから作業を行ってください。電源がオ フでないと機器間のGND電位差による感電、機器の損傷等の可能性があります。また、静電気等により機器が損傷等する可能性がありますので、静電対策を行ってから作 業を行ってください。

6-1. ラックへの取付

ラックへは、ラックマウントブラケットを使用して取り付けることが可能です。詳しくは、弊社営業部にお問い合わせください。

- 6-2. 接続
- 6-2-1. 電源ケーブルの接続

付属品の AC アダプターの XLR4 コネクターを DC 電源入力コネクタ(15)に接続します。

AC アダプターのオス側は AC コンセントに挿入して下さい。

6-2-2. SDI 機器との接続

SDI 信号入力コネクター(9)と信号源となる機器の SDI 出力を BNC ケーブルで接続します。

6-2-3. AES/EBU 機器との接続

AES/EBU 信号入力コネクター(10)と信号源となる機器の AES/EBU 出力を BNC ケーブルで接続します。

6-2-4. アナログオーディオ機器との接続

アナログオーディオ入力コネクター(11)と信号源となる機器のアナログオーディオ出力を XLR3 ピンケーブルで接続します。

6-2-5. ネットワークとの接続

イーサネットコネクター(12)を後段のネットワーク機器にイーサネットケーブルで接続します。

6-2-6. 外部制御機器 (GPIO) との接続

リモート GPIO コネクター(13)を外部制御機器と Dsub25 ピンケーブルで接続します。

6-2-7. リモートコントロールユニット LjM3a-RM1 との接続

リモート RS422 コネクター(14)をリモートコントロールユニット LjM3a-RM1 に Dsub9 ピンケーブルで接続します。





7. コネクター ピンアサイン表

- 7 1. リモート GPIO(13)
 - Dsub9ピン(メス) (嵌合台インチネジ)

1	CMD-IN1	10	CMD-IN10	19	STS-OUT6
2	CMD-IN2	11	N.C.	20	STS-OUT7
3	CMD-IN3	12	DC out(+9~16V)	21	STS-OUT8
4	CMD-IN4	13	DC out(+9~16V)	22	STS-OUT9
5	CMD-IN5	14	STS-OUT1	23	STS-OUT10
6	CMD-IN6	15	STS-OUT2	24	GND
7	CMD-IN7	16	STS-OUT3	25	GND
8	CMD-IN8	17	STS-OUT4		
9	CMD-IN9	18	STS-OUT5		

接点入力(CMD-IN1-10) 10入力、メーク接点(パルス、レベル制御切替可能) (※パルス制御100ms以上)

接点出力(STS-OUT1-10) 10出力、オープンコレクタ出力(30V/50mA)

共通グランド(GND) 本体内部の基板GNDに接続

DC出力(DCout+9~16V) +9~16V (ACアダプター出力電圧: 500mA MAX)

接点入出力の機能割り当ては、WEB設定にて変更可能

7-2. リモート RS422(14)

Dsub9ピン(メス) (嵌合台インチネジ)

1	GND	4	GND	7	RS-422_RXP(入力)
2	RS-422_RXN(入力)	5	DC out(+9~16V)	8	RS-422_TXN(出力)
3	RS-422_TXP(出力)	6	GND	9	GND

リモート通信(RS-422-TX*/RX*) リモート通信用信号

共通グランド(GND) 本体内部の基板GNDに接続

DC出力(DCout+9~16V) +9~16V(ACアダプター出力電圧:500mA MAX)





8. 定格および電気的特性

SDI 入力	対応フォーマット(映像)	12G-SDI 2160/60p,59.94p,50p(Type1)			
		3G-SDI 1080/60p, 59.94p, 50p(レベル A/B)			
		30p, 29.97p, 25p, 24p, 23.98p, 30psf,			
		29.97psf, 25psf, 24psf, 23.98psf(レベルB DS *1)			
		HD-SDI 1080/60i, 59.94i, 50i, 30p, 29.97p, 25p, 24p,			
		23.98p, 30psf, 29.97psf, 25psf, 24psf, 23.98psf			
		720/ 60p, 59.94p, 50p, 30p, 29.97p, 25p, 24p,			
		23.98p			
	対応フォーマット(音声)	48kHz サンプリング 20bit、24bit 同期音声、PCM 音声のみ対応			
	コネクター	BNC×1			
	入力レベル、インピーダンス	0.8 Vp-p 75 Ω			
AES/EBU 入力	対応フォーマット	32kHz~96kHz サンプリング 16bit~24bit PCM 音声のみ対応			
	コネクター	BNCx4			
	入力レベル、インピーダンス	1Vp-p 75Ω			
アナログオーディオ コネクター		XLR3(メス)x2 1 ピン:GND、2 ピン:Hot、3 ピン:Cold			
入力	入力インピーダンス	600Ω平衡			
	入力レベル	+24dBm MAX			
基準レベル	アナログ音声	0dBm/+4dBm 切替可能			
	デジタル音声	-20dBFS/-18dBFS切替可能			
リモート GPIO	コネクター	Dsub25 ピン(メス)x1 嵌合台インチネジ			
リモートRS422	コネクター	Dsub9 ピン(メス)x1 嵌合台インチネジ			
LCD	サイズ	7型 800(H)x480(V) 16:9			
	駆動方式	a-Si TFT アクティブマトリクス液晶			
	バックライト	高輝度 LED 輝度調整可能			
動作環境		0℃~40℃ 20%~85%(結露なきこと)			
本体電源		DC +12V(+9~16V)			
AC アダプター		AC100V~240V±10%(AC90~264V) 50/60Hz, DC 13.0V 出力			
消費電力		最大 12W(1A) @ DC 12V			
外形寸法		W220xH132xD52 (突起部を除く)			
質量		約 1.7kg (スタンド含む)			
オプション		リモートコントロールユニット LjM3a-RM1			

*1:2160/30p~23.98psfの3G DUAL LINKは、1080/30pB~23.98psfBとして表示





9. 外観図







10.お問い合わせ

株式会社 コスミックエンジニアリング

Address: 〒191-0065 東京都日野市旭が丘 3-2-11

- TEL: 042-586-2933 (代表)
 - 042-586-2650 (SI 部)
- FAX: 042-584-0314
- URL: https://www.cosmic-eng.co.jp/
- E-Mail: c1000@cosmic-eng.co.jp